

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	トータル・プロデュース3	
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位				授業形態	演習
教科書/教材	資料は必要に応じて配布します。					
担当教員情報						
担当教員	鈴木一義・永田志実			実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン	
学習目的						
国内における音楽制作環境の多くは、プライベートスタジオと呼ばれる自宅などを中心としたDAW環境に移行されている。1年次では、限られた制作環境の中でいかにクオリティの高い作品を生み出すかについて実践的なアプローチを習得してきた。2年次では、ミックスアプローチをさらに深く掘り下げて、より立体的な音場作りを習得する。また、録音時の集音方法によるサウンドの違いを理解し、実践的なミックスに取り入れる。さらにマスタリングの基礎を学び、完全なパッケージとしてクライアントの要望を的確に捉え、作品のクオリティをさらに高める方法を習得する。						
到達目標						
楽曲制作のポストプロダクションの過程となるミックスの構造を理解し、自身の楽曲におけるミックスアプローチの向上、さらに録音した音をより立体的な音場作りを行う方法の習得を目指す。 音作りにおいて重要となるエフェクト効果の知識を深め、楽曲に合わせたサウンドメイクを行うこと、マスタリング基礎知識を学び、録音→ミックス→マスタリングのプロセスを経て、自身で作品をパッケージ化するまでの方法を習得することを到達目標とする。						
教育方法等						
授業概要	この授業では、1年次に習得したレコーディング技術をさらに深めるとともに、コンプレッサーやイコライザーなどのダイナミクス系エフェクトプラグインやディレイやリバーブなど空間系エフェクトプラグインの使い方を理解し、自作曲にフィードバックする技術力を身につける。また、必要に応じて、マイクプリアンプやコンプレッサーの実機を使用し、適正レベルでのレコーディングを行える技術力を習得する。最終的には一般に流通している音源と差異のないレベルの作品を仕上げることを目的とする。					
注意点	授業の際は筆記用具、ノート（五線紙もあることが望ましい）、データを記録する外付けHDD（SSD）、ヘッドフォン（必要に応じてミニステレオ→標準フォンプラグの交換）を毎回用意すること。毎回の授業内容はノートに採り、自身で繰り返し確認できるようにする。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	成果発表 （口頭・実技）	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容			各回の到達目標		
1回	1年次の復習(1)			修了制作作品を振り返り、レコーディングおよびミックス面からのアプローチを再考する		
2回	1年次の復習(2)			代表的なエフェクターの使用方法を確認する		
3回	音場空間の解析(1)洋楽			代表的な洋楽を聴き、各楽器の定位を理解し図形化する		
4回	音場空間の解析(2)邦楽			代表的な邦楽を聴き、各楽器の定位を理解し、図形化する		
5回	コンプレッサー(1)			録音時のコンプレッサーの使い方を理解する		
6回	コンプレッサー(2)			音色変化のためのコンプレッサーの使い方を理解する		
7回	コンプレッサー(3)			マスタートラックにコンプレッサーをインサートし、音圧を稼ぐ方法を理解する		
8回	録音実習(1)ドラムの録音			マイクを4本使用し、ドラムのレコーディングを行う		
9回	録音実習(2)ドラムの録音			マイクを8本使用し、ドラムのレコーディングを行う		
10回	倍音について			倍音について正しい知識を身につける		
11回	イコライザー(1)			各楽器の周波数特性		
12回	イコライザー(2)			マスタートラックでの調整		
13回	トラックダウン(1)			ボリュームとパンのみを使用し狙った定位に楽器を配置する		
14回	トラックダウン(2)			コンプレッサーをイコライザーを使って狙った定位に楽器を配置する		
15回	インピーダンスについて			インピーダンスとは何かについて適正な知識を身につける		